

## ◆基本方針・アクションプラン

|                                                                                                                                                                                                        | 1.地球を考え・学ぶ<br>【意識の向上】                                                                                           | 2.省エネルギーを実践する<br>【省エネ実践】                                                                            | 3.取り組みを継続・拡大する<br>【取り組みの継続・拡大】                                                                                    |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 基本方針                                                                                                                                                                                                   | 地球温暖化を防ぐためには、環境に対する問題意識を持ち、行動することが重要です。<br>あらゆる世代が地球温暖化、すなわち地球について考え・学ぶ機会を創出し、環境意識の向上を図ります。                     | 省エネ等の必要性が理解されたとしても、実践されなければ効果が得られません。<br>省エネに取り組むきっかけ作りや実践指導を行い、具体的な効果を公表しながら市民・事業者・市の省エネルギーを推進します。 | 取り組みは、継続していくことが大切です。また、効果を高めるためには、取り組みの輪を広げていくことが重要です。<br>取り組みを推進する組織を設立し、温暖化対策や省エネ行動など環境保全全般について取り組みの継続・拡大を図ります。 |
| アクションプラン                                                                                                                                                                                               | 環境学習推進プラン<br>環境啓発イベント推進プラン<br> | 情報発信プラン<br>環境マネジメントシステム普及促進プラン<br>省エネ行動強化プラン<br>省エネメリット還元プラン<br>機器等の導入促進プラン                         | 推進組織の設立プラン<br>                 |
| ●市では、基本方針に基づきアクションプランを設定し、さまざまな事業をすすめていきます。                                                                                                                                                            |                                                                                                                 |                                                                                                     |                                                                                                                   |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・いずも環境講座の開催</li> <li>・エコライフ、スローライフ体験学習などの推進</li> <li>・エコファミリー(家庭版環境ISO)の普及</li> <li>・緑のカーテンの普及</li> <li>・省エネポイント制度の創設</li> <li>・ごみ減量化の推進</li> <li>など</li> </ul> |                                                                                                                 |                                                                                                     |                                                                                                                   |

## ◆はじめよう省エネライフ (二酸化炭素20%削減に向けての取り組み例)

### \*エアコン

夏の冷房時の室温は28℃を目安にする  
冷房設定温度を27℃から28℃にした場合  
年間で 約670円の節約 CO<sub>2</sub>削減量 16.8kg

冷房は必要な時だけつける  
1日1時間短縮した場合。  
年間で 約410円の節約 CO<sub>2</sub>削減量 10.4kg

### \*照明器具

点灯時間を短くする

- 白熱電球の場合 年間で 約430円の節約 CO<sub>2</sub>削減量 10.9kg
- 蛍光灯の場合 1日1時間短縮した場合 年間で 約100円の節約 CO<sub>2</sub>削減量 2.4kg

### \*テレビ

見ない時は消す  
1日1時間見る時間を減らした場合(ブラウン管)  
年間で 約700円の節約 CO<sub>2</sub>削減量 17.7kg

### \*冷蔵庫

ものを詰め込みすぎない  
年間で 約960円の節約 CO<sub>2</sub>削減量 24.3kg

### ふんわりアクセル「eスタート」を実践する

発進時、5秒間の省エネ意識  
5秒間で20km/h程度に加速  
年間で 約10,700円の節約 CO<sub>2</sub>削減量 194.0kg

出典:家庭の省エネ大事典(財)省エネルギーセンター

●省エネルギービジョン  
についてのおたずねは  
環境保全課  
☎26535

世界中で地球温暖化防止が叫ばれており、出雲市も環境先進都市に相応しい、省エネルギービジョンを策定しました。  
市民一人一人がこの趣旨を理解し、家族や子孫のために真剣に省エネルギーに取り組んで頂きたいと願っています。



出雲市地域  
省エネルギービジョン  
策定委員会  
委員長 曾我部 國久さん

個人レベルでできる  
省エネを

### 出雲市のエネルギー特性

原油に換算すると、市全体で年間約43万4千klのエネルギーを消費しています。部門別では、産業部門が全体の約29%を占め最も多く、次いで業務部門、運輸部門、家庭部門の順になっています。

家庭部門をみると、年間約9万klで1世帯あたりドラム缶約10本分(約1890ℓ)、1人あたり約3本分(616ℓ)消費しています。

このエネルギー消費量から、1世帯あたり約21.3t、1人あたり約6.9tの二酸化炭素を排出していることとなります。

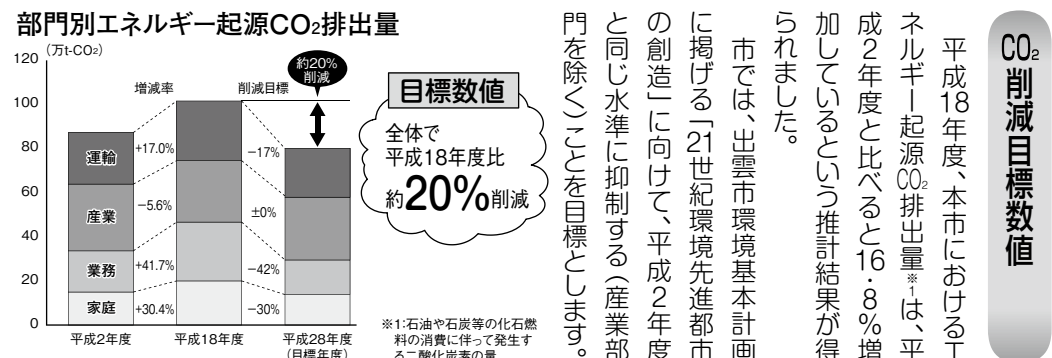
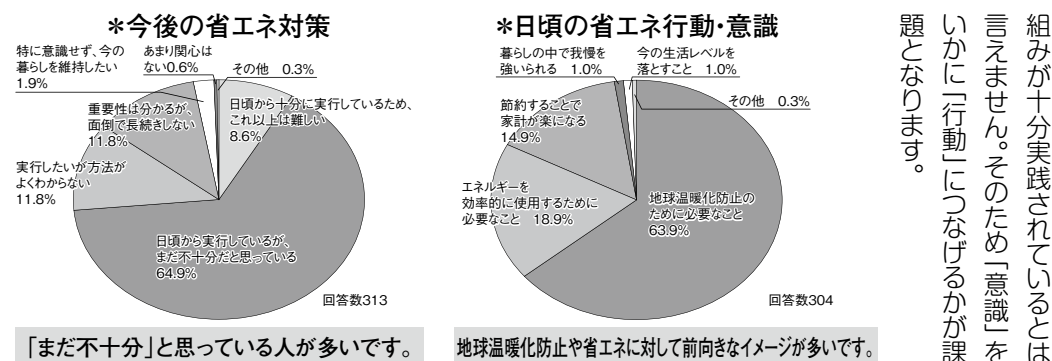
約6.9t-CO<sub>2</sub>  
約21.3t-CO<sub>2</sub>  
1kgのCO<sub>2</sub>量とは、サッカーボール100個分の体積に相当します。

### 課題1 省エネに対する市民意識の向上が必要

省エネの実践は個々の心がけに任せていることが多く、市民一人一人が問題意識を持つことが省エネ推進の第一と考えます。そのため、市民意識を高めることが重要な課題となります。

### 課題2 「意識」を「行動」へつなげるための取り組みが必要

温暖化対策の必要性は多くの人が理解していると考えられますが、温暖化防止に向けた取り組みが十分でない人が多いです。



できることから  
少しずつ  
今日から  
はじめましょう!